

総合的な学習の時間

未来の自分に近づこう！

日時：6月15日（木）第5校時

学年・学級：2年4組（34名）

指導者：T1 小原 壮貴・T2 高橋 仁美

育成をめざす資質・能力：「課題発見・解決力」・「思考力・判断力・表現力」・「主体性」・「自己理解」

1 単元について

地域や学校の特色と教師の願い

本校では例年、総合的な学習の時間において地域人材を活用し、「防災学習」を中心に取り組んでいる。2学年では、防災学習に加え、「勤労」や「職業」について学習を行う。

本単元では、「勤労」をテーマに「自己の将来や生き方」について扱う。三原市には約4,654事業所があり、卸売・小売業、サービス業、飲食店・宿泊業が半分を占めている。

まずは、自分たちの住んでいる三原市にある企業について調べ、どのような企業・仕事があるのか、その仕事は社会の中でどのような働きをしているのか、求められる人材や能力はどのようなものかを知る。その知識をもとに各自が「勤労」というテーマをもとに課題を設定する。この課題を解決していくために必要な情報を収集し、それらを他者と共有したり整理したりする。

次に、それらの情報から考えたこと・気づいたことをまとめ、他者へ伝える等、表現活動を行う。

これらの活動を通して、勤労観・職業観を磨き、生き方を追求する。また、本単元の学習を通して、進路を主体的に選択する力を育成することへとつなげたい。

生徒の実態

5月実施の授業に関するアンケート調査では、本学級の生徒は、「授業で体験活動をしている」という項目に関しては、肯定的な回答が39.2%であった。コロナ禍の影響もあり、生徒が学校外へ出て体験をする機会が減っていることが伺える。例年、実施されていた職場体験学習の中止が決定し、生徒が体験を通して「働く意義」等を自分自身で感じとるという経験ができないのは残念である。

同時期に実施した二中校区アンケート調査では、「将来の夢や目標がある」という質問項目では、肯定的な回答が60.7%であった。「将来の夢や目標はかなう」という項目は肯定的な回答が42.8%であった。これらの回答から、将来の夢や目標を抱いたり、その夢や目標がかなうと思えたりするような経験や学習が希薄であると言える。

また、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」という項目は肯定的な回答が88.0%であったが、そのうち強い肯定を示す生徒は、42.2%であった。課題解決に向けて、自ら進んで考え、行動することはあまり得意ではないことが分かる。

学習の題材

本題材では、「勤労」をテーマに「自分は将来、どんな人生を送りたいか」という命題を基に、ICT機器を活用して必要な情報を収集し、実際に三原市で働いている方々に取材して情報を得る学習をする。また、得た情報を整理して自分の考えを表現する学習を展開する。中でも、「スライドによる発表」の活動を効果的に仕組むことで、生徒が相手（生徒や家族、地域の人）を意識しながら、主体的に学習を進めていくことが期待できる。学習対象は「三原で働く人たち」であり、これを一人一人の疑問・関心とつなげて、個人課題を設定させる。さらに、本単元は、1月に行う、修学旅行の単元と深いつながりがあり、生徒が「勤労」について、地元企業と修学旅行で訪れる企業とを比較しながら情報を得ることができる機会を設定している。学んだことを他者に伝えるという活動を通して、探究したことを振り返ったり、より深めたりすることなどが期待できる。



単元の目標

三原市内にある企業について、企業調べやインタビューを通して、生じた関心や疑問を探究することで、職業や自分に対する理解を深め、自己の将来の生き方を考えるとともに、自らの生き方に生かすことができるようにする。

2 問いと学習ツールの活用

○本質的な問い

自分は将来、どんな人生を送りたいか



○単元を貫く問い

総合的な学習の時間

◎人はなぜ働くのか

○ICT 機器

個人での情報収集において、検索機能やドキュメント、整理・分析の場面でジャムボードやドキュメント、まとめ・表現の場面でスライド等の機能を使用する。

○思考ツール

課題発見の場面でイメージマップ、情報や意見を比較・分類・整理する場面でフィッシュボーン等、必要に応じて効果的に活用する。

3 単元の評価

(1) 内容のまとめりごとの評価規準

※太枠は本校で重点的に育成を図る資質・能力

評価の観点		学習活動
知識・技能	知識	研究テーマに関する知識を関連付けて構造化し、統合化された概念として理解している。
	技能	探究の過程における課題解決の技能を習得し、実社会・実生活の中でも自在に活用している。
	探究的な学習のよさの理解	学習と生活のつながりを意識し、学習を振り返ることで、探究的な学習のよさを理解している。
思考・判断・表現	「課題の設定」	課題発見解決力 問いや答えを見つけたり、問いを更新したりする中で、探究し、答えを追究している。
	「情報の収集」	
	「整理・分析」	論理的思考力・表現力 目的に合う方法で筋道を立てて思考し、情報の共通点や相違点を見つけ、情報からわかることや言えることを明らかにしている。情報や事象を比較したり関連付けたりして、相手に伝わるように自分の考えを表現している。
	「まとめ・表現」	発見した課題について追及し、相手に伝わるように自分の考えを効果的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	自己理解・他者理解	自己の感情や行動を統制するなど、よりよい生活や人間関係を築こうとしている。
	主体性・協働性	主体性 自分で課題を見つけ、目的に合うよりよい方法を選択し、課題解決までの過程を明確にイメージしながら、社会と関わり課題解決をしようとしている。
		協働性 自他の意見を大切にし、よりよい解決に向けて、自分にできることを見つけて行動しようとしている。
将来展望・社会参画	実社会、実生活の課題解決に取り組む中で、積極的に社会にかかわり、自己の生き方を考え、自らの生活や行動に生かそうとしている。	

(2)本校で育成を図る資質・能力のルーブリック

知識・技能および 資質・能力		B 目標を概ね達成した状態	A 目標を大きく達成した状態
主体的 に学習 に取り組 む態 度	【主体性】 自分で決めて行動する力	自分で課題を見つけ、目的に合うよりよい方法を選択し、課題解決までの過程を明確にイメージしながら、社会と関わり課題解決をしようとしている。	多くの情報を精査し、自分で課題を見つけ、目的に合うよりよい方法を選択し、課題解決までの過程を明確にイメージしながら、社会と関わり課題解決しようとしている。
	【自己理解】 自己を理解し、 学びに向かう力	自己の感情や行動を統制するなど、よりよい生活や人間関係を築こうとしている。	見通しをもって学習に取り組み、自己の感情や行動を統制するなど、よりよい生活や人間関係を築こうとしている。
思考・ 判断・ 表現	【課題発見・解 決力】 問い続ける力	問いや答えを見つけたり、問いを更新したりする中で探究し、答えを追究しようとしている。	多くの情報を精査し、問いや答えを見つけたり、問いを更新したりする中で、探究し、答えを追究している。
	【論理的思考 力・表現力】 筋道を立てて考え、 豊かに表現する力	発見した課題について、目的に合う方法で思考し、相手に伝わるように自分の考えを表現しようとしている。	発見した課題について追究し、相手に伝わるように自分の考えと根拠を表現している。
知識・技能		知識・技能を身に付けている。	学習や生活の中で活用している。

4 指導計画 (全25時間 本時 12/25)

	探究の過程 資質・能力	学習活動(時数)	評価方法
テーマ決定・課題の設定・探究	情報の収集 主	○ジャムボードを活用し、勤労に関するイメージを出し合い、勤労に関して発想を広げる。調べたい企業を個人で決める。(3)	・ジャムボード
	課題の設定	○全体の課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">探究課題：自分は将来、どんな人生を送りたいのだろうか</div>	
テーマ決定・課題の設定・探究	情報の収集 整理・分析	○企業について、本やインターネットで調べ、わかったこと・考えたことを整理する。(4)	・スライド ・行動観察
	まとめ・表現 思 表	○企業調べをして得た情報や考えたことなどを発表・共有する。同業種間の発表では、深め、異業種での発表では、視野を広げる。(4)	
テーマ決定・課題の設定・探究	課題の設定 主 思	○探究課題を設定し、解決するために必要な情報を考え、その情報を得るための質問を精選する。【本時】(1)	・ジャムボード
	情報の収集 整理・分析 主 思	○三原市で働いている方々から、勤労観や職業観等について講義を受け、前時で精選した質問をする。(1) ○情報収集した内容をまとめ、HP 作成をする。(4)	
探究・活動のまとめ	まとめ・表現 主 思 表	○今までの取り組みをグループでスライドにまとめ、自分たちが学んだことや考えたことについて交流し、感想を伝え合う。文化祭にて発表する。(6)	・行動観察
活動のまとめ・評価・課題の設定	課題の設定 主 思	○企業調べや「企業に学ぶ会」で得た情報をもとに、再度自分が将来どんな人生を送りたいのかをまとめる。生き方を考える上でこれから必要な情報や体験は何か、さらに探究すべき課題をつかむ。(1)	・ワークシート
	課題発見	○修学旅行での企業訪問学習を通して学んだことを共有し、再度自分が将来どんな人生を送りたいか考え、新たな探究課題をつかむ。(1)	・ワークシート

5 本時の学習

(1) 本時の目標

探究課題を設定し、解決するために必要な情報を考え、その情報を得るための質問を考える。

(2) 本時の評価規準

課題解決に向けて必要な情報を得るために、効果的な質問を思考している。

(3) 本時の展開

	学習活動	○指導・支援 ☆評価
課題の設定 5分	<p>1 今までの学習を想起する。</p> <p>・企業の事業内容や企業理念について調べた</p> <p style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">働くことについて、自分が知りたいことを知るための質問を考えることができる。</p> <p>2 本単元で育成をめざす資質・能力を確認する。</p> <p>・課題発見・解決力</p>	<p>○生徒の企業調べスライドを提示する。(T1)</p> <p>○本時の課題を確認した上で、育成をめざす資質・能力を確認する。(T1)</p>
整理・分析 30分	<p>3 個人課題の設定をする。</p> <p>○「自分は将来どのように働きたいか」考える。</p> <p>《予想される生徒の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きなことで働く ・たくさん稼ぎながら働く ・やりがいを感じながら働く ・自分の夢を叶えるために働く ・人のために働く <p>○フィッシュボーンを活用して可視化する。</p> <p>○その理想の働きをするために大切なことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な思いも書かせる。 <p>○班で、自分が挙げた大切なことを伝え「なぜそう思うのか」を尋ね合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的に理由を述べることができたら、メモを書き加える。 <p>○個人の課題を選択する。</p>	<p>○考えるヒントとして、教師の例を提示する。(T1)</p> <p>○現実的なものとなるように声掛けを行う。(T2)</p> <p>○考えを可視化し整理するために、フィッシュボーンを活用して考えをまとめさせる。</p> <p>○個人課題の設定に悩む生徒に声かけを行う。(T1・T2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なんで？」と聞かれて、答えられなかったから、実際に質問して、探っていく。 ・「なんで？」と聞かれて、答えることができたということは、自分の考えが深まっているということだから、探っていく。

	<p>4 質問を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実際に質問したいことを付箋に書く。 ○ 「(何を)大切に働くために、(何を)質問したい。」 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>《予想される生徒の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことで働くために、「どうやってその職につけたのか」質問したい。 ・ストレスをためずに働くために、「しんどくならないために意識していること」を質問したい。 ・お金を十分に稼ぎながら働くために、「どのようにして学ばれているのか」質問したい。 </div>	<p>○机間指導の際に、検討する際の基準を確認し、その「質問」と自分の設定した探究課題と関わりがあるかを考えさせる。 (T1)</p>
<p>整理・分析 10分</p>	<p>5 学級で考えを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">「このように働く」ために、「何を」質問したい。</div> 	<p>☆問いや答えを見つけたり、問いを更新したりする中で、探究し、答えを追究しようとしている。 (観察、ジャムボード)</p> <p>○周りの考えを聞く中で、質問の内容を変更したり、人生観が更新されてもよいとする。</p>
<p>まとめ・表現 5分</p>	<p>6 本時の活動について振り返る</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>今日の振り返りを書きましょう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>《予想される生徒の反応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことで働きたいと思っているけど、実際どうしたらできるのかわからないので、聞いてみたい。 ・まだ夢はないけど、人のためになることをしたいので、やりがいを聞いてみたい。 </div>	<p>☆自分で課題を見つけ、目的に合うよりよい方法を選択し、課題解決までの過程を明確にイメージしながら、社会と関わり課題解決をしようとしている。 (ワークシート・行動観察)</p> <p>○振り返りに記入させることで、本時の学習や資質・能力について、身に付いた力を自覚させる。</p>

(4) 板書計画

働くことについて、自分が知りたいことを知るための質問を考えることができる。

- 将来、どのように働きたいか考えてみよう！
- 「企業に学ぶ会」で「何を」目的に、「どんな内容」について質問するのか考えよう。

自分は将来、
どんな人生を送りたいか。

○ ジャムポート (フィッシュボーン)

